



**PANTONE®**

第三者向け X-RITE AND PANTONE  
汚職防止および  
コンプライアンス研修

日本語  
第2版

## 第三者向け X-RITE AND PANTONE 汚職防止および コンプライアンスの研修

### 販売代理店、再販業者および販売担当者向け コンプライアンスのメッセージ

当社は Danaher のグループ企業として、営業活動において高い水準の誠実性の実現に努めており、販売チャネル様にも同様の行動規範をご理解いただき、実行していただくことをお願いしております。誠実性および法律の順守は、商取引で成功を収めるための重要な要因です。業務を行うすべての国の法律を把握し、準拠することによって、強固な評判を築き、規制や法律の問題で商取引が中断されることを防ぎます。

X-RITE AND PANTONE での仕事に関して法律、規制、あるいは当社の行動基準への違反行為に気がいたら、「発言」しましょう。当社の[完全性&コンプライアンス・プログラム・ヘルプライン] ([www.danaherintegrity.com](http://www.danaherintegrity.com)) は世界各地のビジネスパートナーがオンラインまたは電話（通話料無料）で違反行為を報告できるポータルサイトです。当社の行動基準をダウンロードしてお読みください。行動基準に関しては次のサイトをご覧ください。

<http://www.danaher.com/our-culture/integrity-and-compliance>

### 研修および対象となるテーマ

定期的に研修していただくことにより、コンプライアンスについての重要なメッセージに関する認識を強化することが可能となります。潜在的なリスクを認識し、リスクを回避する方法を把握することは、商取引に関係する全ての会社や担当者にとってメリットがあります。

これら最新の研修資料は、汚職防止についての法律や規制、方針の順守の重要性を確認するものであり、またその他の重要なコンプライアンスのテーマに対処するものです。資料は、次のテーマについての簡単で分かりやすい指針となります。

- (1) 汚職防止および賄賂や不適切な支払の禁止

- (2) 禁輸国および禁止対象の個人/事業体への販売の禁止
- (3) X-RITE AND PANTONE のフルード類(インク、メイクアップおよび洗淨液)および麻薬前駆物質についての規則
- (4) 当社製品の輸入に適用される規則および規制の詳細なチェック
- (5) その他の注意喚起(二次代理店の利用、業務の変更、従業員への連絡)

この資料をご利用いただき、詳細についてご理解を深めて頂けることを願っております。

X-RITE AND PANTONE

## 汚職防止および賄賂の禁止

米国と世界中の国に賄賂を禁止する多くの法律があります。X-RITE AND PANTONE の汚職防止についての方針はただひとつ、「賄賂は絶対に認められない」ということです。

- 不適切な商取引上の優位を獲得するために、他者へ有価物を提供すること、有価物の提供を約束することは禁止されています（実際に提供しない場合であっても）。こうした行為は贈賄となります。
- 賄賂には、金銭以外のものも含まれます。あらゆる「支払い、贈答品、有価物」が含まれます。不公正な商取引上の優位を獲得するべく他者に影響を及ぼすことを目的とした提供は禁止されています。これには、以下の提供が含まれます。現金の支払い、物品、サービス、特別な便宜を図ること、遊興のチケット、融資、慈善寄付、政治献金、特別割引、ホテルの部屋、仕事のオファー、家族への提供、贈答品（金額に関わらず）、受領者または受領者が気にかける人物（家族や友人、仕事関係者など）にとって価値のあるもの。
- 賄賂または不適切な支払いを禁止するこの規則は、公務員または民間組織/民間企業に適用されます。
- あらゆる種類の「間接的」な賄賂も禁止されます。つまり、販売代理店、再販業者および販売担当者に代わり他人が支払いを行うことはできません。

不適切な支払いや賄賂に関わっていると疑われる X-RITE AND PANTONE の販売者（販売代理店、再販業者、販売担当者に問わず）は、X-RITE AND PANTONE から取引停止を含む厳しい処分を受け、また刑事告訴や他の民事処罰および刑罰を受ける可能性があります。

### 簡単な事例

- 販売担当者は、取引を獲得するため、スポーツイベントのチケットを提供することはできません。
- 社員は、公共事業契約を獲得する、または輸入ライセンスで優遇されるために、公務員に贈答品を贈ることはできません。

- エンドユーザが販売代理店、再販業者および販売担当者から機器を購入するため、購入価格の 10% をそのエンドユーザに支払うことに同意することはできません（「キックバック」）。

## 合法的な贈答品/支出

贈答品の贈答は推奨されません。販売代理店、再販業者および販売担当者は、自らの販売努力・サービス面、または X-RITE AND PANTONE 製品に基づいては販売を行ってください。

ただし、現地の法律および勤務先の独自の方針で認められている場合、少額の贈答品（例：ロゴの入った品物）や、商取引に影響を及ぼすことを目的としない妥当な接待は、公務員以外についてのみ認められます。

商取引に影響を及ぼすことを目的としない、少額の贈答品（会社のロゴが入った品物など）や接待（高額でないビジネスランチなど）は、次の場合には認められます。

- 贈答品/接待が少額である
- 贈答品/接待が業界で慣習となっている
- 贈答品/接待が現地の法律で合法である
- 贈答品/接待を、受領側に義務が生じる明示的または黙示的な了解なく授受している

次の点に留意してください。ある人物にとっては贈答品と思えるものが、他者にとっては賄賂と思われる可能性もあります。疑わしい場合には、贈答品を送ってはなりません。

不適切な支払いを求められたと思われる場合、  
どうしたらよいでしょうか。

不適切な支払いを行うよう求められているかどうか分からない場合、その支払いは行うべきではありません。支払いは行わず、以下を行う必要があります。

- 丁寧ではあるが断固とした口調で、会社の方針でこの支払いは許可されていないことを説明する。
- 問題が生じ、自分がただちに職を失うと説明する。
- 会社の方針で、すべての支払い/手数料は項目明細を記載し、支払いの詳細を特定する氏名および他の項目を含む、すべての支払いの詳細について記録する必要があると伝える。
- 別の方法での資金の支払い（曖昧なインボイスの請求や第三者への支払いなど）といった、支払いを求める側の代替案をただちに却下する。丁寧ではあるが断固とした口調で、こうした代替案を却下する。

*判断が難しい事案に直面した際には、X-RITE AND PANTONE の担当者までご相談ください。必要な場合には、X-RITE AND PANTONE の法務チームに質問を回します。*

## 輸入および輸出規則: 禁輸対象国および制限対象の個人への 出荷の禁止

この指針は、X-RITE AND PANTONE が準拠する必要があり、販売代理店、再販業者および販売担当者が従うことが義務付けられている輸出管理および制裁について説明するためのものです。こうした規則に従わない場合、民事処罰および刑罰が科され、ただちに解雇される可能性があります。すべての販売、出荷または関連社員がこうした制限について理解していることを徹底してください。

X-RITE AND PANTONE およびその関連会社は、米国企業である Danaher Corporation のグループ企業です。X-RITE AND PANTONE の関連企業は、製品または技術データの移転、輸出、再輸出または処分を管理する数々の米国の規制を順守する必要があります。

### 国に対する制限

X-RITE AND PANTONE は、物品が次の国のいずれかに出荷されることを知っている、当然知っているべきである、または疑う場合には、いかなる人物にも販売を行うことが制限されています。

- キューバ
- イラン
- 北朝鮮
- スーダン
- シリア

禁輸は、これらの国のすべての市場セグメントに適用されます。(特定の国で特定の合法的な例外があった場合であっても、ライセンスおよび許可を米国政府から得る必要があります。)

### 個人/顧客に対する制限

米国を含む多くの国にも、特定の禁止されたまたは制裁対象の個人もしくは企業（所在国によらず）への販売を禁止する規則があります。勤務国の関連規則、ならびに最低でも米国および欧州連合の制裁リストを順守していることを確認する必要があります。リンクは以下で入手可能です。

米国 - 統合リスト

[http://export.gov/ecr/eg\\_main\\_023148.asp](http://export.gov/ecr/eg_main_023148.asp)

EU - 統合リスト

[http://eeas.europa.eu/cfsp/sanctions/consol-list\\_en.htm](http://eeas.europa.eu/cfsp/sanctions/consol-list_en.htm)



## 再輸出/不適切な再販売が行われないようにするために 販売業者へ推奨される慣行

販売先組織が X-RITE AND PANTONE 製品を禁輸対象国に販売（物品の禁輸対象国への「再輸出」）しないことを確認するための手順が必要です。

注文を受ける前に、製品の最終仕向国を尋ねる標準的なプロセスが必要です。その国が禁輸対象国の場合、販売を行ってはなりません。また、顧客名が、前のページの制裁リストにあるかどうかのスクリーニングも必要です。

さらに、「危険信号」、すなわち販売が禁輸対象国や禁止された企業または個人向けとなることが示唆される状況に注意する必要があります。「危険信号」を見つけ、販売が禁輸対象国向けでない確認が得られない場合、受注を断る必要があります。「危険信号」には、以下が含まれます。

- ・ 顧客または購買代理店が、品目の最終使用または最終仕向地についての情報提供に消極的である。
- ・ 製品の機能が、購入先の業務または製品の輸出先である国にそぐわない。
- ・ 注文品目が、出荷先の国の技術レベルに適合しない。
- ・ 販売条件で通常ならファイナンスを求めるところ、顧客が非常に高価な品目の支払いを現金で行おうとしている。
- ・ 顧客に業務の経験がほとんどまたはまったくない。
- ・ 顧客が製品の性能特性に明るくないにも関わらず、その製品を求めている。
- ・ 通常の設定や研修、保守サービスを顧客が断っている。
- ・ 納品日が曖昧、または納品が僻地に予定されている。
- ・ 貨物の輸送会社が、製品の最終仕向地として記載されている。
- ・ 出荷経路が、その製品と仕向地で正常なものでない。
- ・ 質問のあった際、購入者が回答を渋っており、特に購入品を国内で使用するのか、または輸出、再輸出するのかどうかについて不明確である。

## 製品の規則および規制 承認、認定、規制、ラベル貼付

多くの国では、国内で販売されている製品の安全性、効率性、環境への影響、電波障害に関する規則および規制を設定しています。これらの要件は頻繁に変更されます。規則や規制を把握していない場合でも、税関は遵守していない製品を没収あるいは拘留することができます。

製品の要件には、次の条件が含まれます。

- 事前の承認: 規定の基準またはラベル要件を満たしていることを確認するために、製品が行政機関あるいは正規の検査機関の検査を受ける要件です。
- 認定: 輸入製品には 製品が規定の基準に適合していることを証明する証明書を添付しなければならないという要件です。
- 登録: 一部の国では、現地法人は特定の製品が輸入できるようになる前に、政府に登録する必要があります。
- ラベル貼付: 一部の国では、特殊な印または原産国が表示された特殊なラベル貼付が要求されます。ラベルは、特定の言語で表示されていることも要求される場合があります。

税関当局から輸入製品を没収または拘留されないように、注文する前にこの要件を理解するため、製品の規則および規制をチェックすることを推奨します。

すべきこと?

1. 輸入する製品に関する勤務先の国の現在の要件を必ず理解すること。以下の一般的な情報源は輸入する製品に適用される要件を理解するのに役立つので推奨します。
  - 現地の業界団体または商工会議所
  - 通関業者または通関代行者

- 情報管理システムに対する世界貿易機関の技術的貿易障害。「通知メンバー」の中で所属する国を選択し、「納品日」を基準に結果を並べ替えます。

<http://tbtims.wto.org/web/pages/search/notification/BasicSearch.aspx>

2. 規則および規制の変更をチェックする。
3. **X-RITE AND PANTONE** 製品に適用される規則または規制を確認する際要件を遵守するために **X-RITE AND PANTONE** の支援が必要な場合は、担当の **X-RITE AND PANTONE** 窓口に連絡してください。 **X-RITE AND PANTONE** 窓口に連絡する場合は、規則または規制のコピーを追加してください。 **X-RITE AND PANTONE** はその要件を検証し、できる範囲内でアドバイスします。製品の現在のコンプライアンス状況で説明されていない規則または規制については、当該製品のコンプライアンス遵守のために追加費用が必要になる場合があります。

## 二次代理店、ディーラー、エージェント、再販業者

当社と御社との契約では、当社の書面による同意なしに二次代理店、ディーラー、エージェント、再販業者を指名することが制限されています。サードパーティを使って当社製品を販売あるいは提供することを検討している場合は、担当の X-RITE AND PANTONE 窓口にご相談ください。使用を検討しているサードパーティの名前、住所、所有者に X-RITE AND PANTONE 窓口を連絡してください。

## 社名、所有権、住所、銀行情報、税/納税者番号の変更

社名、所有権、住所、銀行情報、税/納税者番号に変更があった場合は、速やかに X-RITE AND PANTONE 担当者に連絡していただくようお願いします。この情報は、当社の業務システムとコンプライアンス記録の更新に必要です。

## 御社への当社からのメール通信

当社の関連会社は、「xrite.com or pantone.com」で終わる公式の X-RITE AND PANTONE メールアドレスのみを使って御社に連絡します。関連会社は自社のメールアドレスを使って御社と通信することはできません。非公式のメールアドレスから X-RITE AND PANTONE 関連会社と称するメールを受信したら、当該関連会社または担当の X-RITE AND PANTONE 窓口連絡し、そのメール文の内容を確認してください。